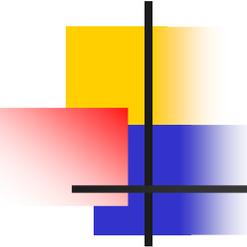


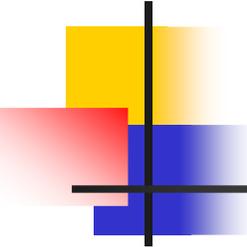
抽象度パラメータの確認

- Fujii, Yoko (2000) “The story of “break”:
cognitive categories of objects and the
system of verbs,” in Masako K. Hiraga,
Chris Sinha and Sherman Wilcox eds.
(2000) *Cultural, Psychological and
Typological Issues in Cognitive
Linguistics*. Amsterdam: John
Benjamins. Pp.313-332.



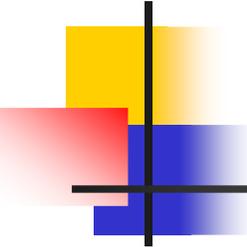
破壊動詞の区別

- 英語 tear paper(sheet), cloth
- shatter glass, ice
- break その他
- 日本語 割る 鏡[枚]、氷[枚]、花瓶[個]
- 折る 棒[本]、鉛筆[本]
- 切る 糸[本]、針金[本]
- 破る 紙[枚]、服[着、枚]
- こわす 機械[台]、くるま[台]、時計[個]、椅子[個、脚]
- くずす 積み木[山]



ネワール語

- 複数形と類別詞の両方の体系を持っている。
ta:chyaaye (割る), nhaaeka: [pu:](鏡),
cwapu [pu:](氷), phu:ldaani [ga:](花瓶)
twa:thuye (折る) kathi [pu:](棒),
sisaakalam [pu:](鉛筆)
khuye (破る) bhwa: [paa:](紙), wasa:
[paa:](服)
sya:ke (壊す) eshin [ga:](機械), gaadi [ga:]
(車), ghadi [ga:](時計), mec [gu:](椅子),
nhiwa:saa [dwa:](山、一つ一つは ga:](積み木)



破壊動詞と類別詞の相関

- 破壊動詞の基本的な区別は破壊のプロセスと切断面によっておこなわれる。
- 類別詞を持つ言語と持たない言語の間には破壊動詞の区別に差があるが、基本類別詞の多少によって破壊動詞の区別が多くはならない。
- 破壊動詞の区別には破壊のプロセスと切断面の違いにAbstraction Parameterがかかり、言語は大きく類別詞を持つ言語と持たない言語という2つのタイプに分かれる。